

学校週五日制に向けて、生涯学習施設の対応(案)

1. 中央企民館では

- ア) 親子で楽しむ 工作や料理などの教室開催
- イ) お年寄りから学んだり 一緒に出来る手遊びなどの講座の開催
- ウ) 毎週土曜日の開館を利用して、地域交流会や行事の開催を、又リーダーバンク登録者による指導などを他地区共催で実施(貸館)

2. 総合体育館では

- ア) 総合体育館内体育施設の無料開放の検討(現在 普通使用の場合、体育室・剣道場・トレーニング室・柔道場・卓球室等が、2時間50円の使用料)
- イ) 扇子田運動会園施設の無料開放の検討(現在、テニスコートについては、町内者1コート1時間500円の使用料、ラジコンコースは、町内者の場合、午前9時から正午まで150円、正午から午後5時まで250円の使用料)

3. 図書館では

- ア) 地域の伝統行事への資料の提供
- イ) 図書館ボランティアサークルとのおはなしの会開催(おはなしにじの会・たまてばこ・波田町お話し会)
- ウ) 小中学校と連携をとり、総合的な学習の時間の調べ学習コーナーの設置
- エ) 図書館資料の活用による教室・講習会の開催

4. 海洋センターでは

- ア) 現在、土曜日については、一般遊泳時間外(午後4時～6時)を利用して小学生高学年を対象に水泳クラブ(指導)を実施している。今後も継続して実施すると共に、水泳のおもしろさや楽しさなどを伝える企画を計画し、小中学校へ利用促進のPRを検討